

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 年 月 日

事業所名:みかんの木2F

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用者様約10名に対し安全、快適に過ごせる十分なスペースは確保しています。	はい:11 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない2 ご意見(分からない、どちらともいえない。)	小集団に別れ活動し、グループごとに交代で屋外へ出かけ、伸び伸びとより快適に過ごせるよう配慮していきます。
	2 職員の適切な配置	責任者、児童指導員、保育士、指導員加配を配置し、児童1-2名に対し職員1名で対応し、基準を満たしています。	はい:9 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない6	配置基準についてわかりやすく説明し、希望により見学会実施を検討しております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	店舗2階の為、階段あり。昇降時は手すりをもつよう指導。滑り止めをステップに貼る等危険のないよう配慮している。	はい:9 どちらともいえない:2 いいえ:1 わからない2 ご意見(急な階段がある事業所もあるので移動には注意をして頂きたい。)	今後もより危険のないよう安全に配慮した支援を徹底していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	運動・遊び、食事スペースを確保し、パーテーションにて個別課題・静養スペースを間仕切りし確保している。室内は清潔を保っています。	はい:10 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない1	より快適に過ごしていただけるよう、成長や要望に応じた環境整備に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	店舗会議、ミーティング時に目標設定を行い実行、反省、改善等日頃から職員間で意見交換しています。	/	今後も継続して行います。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	会社全体や保護者様からの声が上がった際に随時改善に努めています。	/	今後も業務の質向上を目指し改善に努めます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	社内全体研修、外部研修に参加しています。	/	店舗内でも職員の日頃の疑問を基に勉強会を実施していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	日々の様子観察、課題評価表を基に、本人、保護者様のニーズを聞き取りを行い計画を作成しています。	はい:14 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない0	保護者様がより相談しやすい関係を構築し、計画を立てていけるよう努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	特性や成長に合わせ、個別や集団活動を計画しています。	はい:13 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない0	今後も継続して行います。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画目標に対し、支援方法は具体的な取り組みを記載しています。	はい:13 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない0	長期的な目標設定になる場合は、できる限り細分化し、スモールステップで取り組んでいけるよう計画を見直していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員全員が支援目標に沿った取り組みを周知して支援できるようにしている。課題表に目標を記載し、日々計画目標に触れ適切な支援になるようにしています。	はい:27 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0	今後も継続して行っています。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	各プログラム担当職員の立案をもとにチーム全体で取り組んでいます。		今後も継続して行っています。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	季節ごとの様々なイベントやクッキング、公園や社会見学等のお出かけも頻繁に行っています。		今後も継続して行っています。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別、集団活動共に、児童の強みや興味を引き出し、感性を磨き主体的に楽しめるよう工夫しています。	はい:14 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0	職員の意見だけでなく、保護者様や児童のニーズを大切に、日々の喜びにつながるものを共に創造していきたいと考えています。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	ミーティングを行い当日の取り組みについて役割、ねらいなどを申し送っている。また日報表に当日プログラムや内容を記載し、いつでも閲覧できるようにしています。		職員同士のコミュニケーションを大切にしお互いの意見交換をしやすい環境作りを目指しています。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	当日の振り返りは随時行い、必要に応じて、日報や課題評価表に記載し職員全員が周知できるようにしています。		職員同士のコミュニケーションを大切にしお互いの意見交換をしやすい環境作りを目指しています。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	課題評価表、日報表への特記記入。連絡帳のコピーを保管し、支援の検証に生かしています。		長期休み、休日は、記録記入の時間を取るのが難しい時があり、より迅速で丁寧な記録になるよう改善をしていきます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年ごとに職員全体に聞き取り、評価を策定、保護者と面談の上計画の見直しをしています。		継続して行っています。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	電話または面談にてモニタリングを行い、意見交換しています。		支援の行きづまりや保護者様からの相談事など共有し、モニタリング時だけでなく連携を深め、支援に役立てていきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療機関の指示のもと、関係機関とは日々連絡ノートにて申し送りを行っている。非常時には口頭にて申し送りをし、緊急時に備えてマニュアルを策定しています。		今後も安全、安心なケアを徹底していきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	医療機関の指示のもと、会社の看護部と連携を取り支援を実施しています。		今後も安全、安心なケアを徹底していきます。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童発達支援事業は行っていません。		当店舗では今後も行う予定はありません。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	移行支援は現在行っていませんが、支援が必要な場合は保護者様の了承を得て、情報提供を行います。		ライフステージに合わせ、関係機関とは連携をとり情報提供していく。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	主に相談支援の方にお任せしている点が多くあり直接のやり取りはほぼありません。		各機関との関係を構築し、研修にも積極的に参加していきたいと考えています。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域のお祭りなどのイベントに参加し交流促進を心掛けています。	はい:1 どちらともいえない:0 いいえ:5 わからない:8	地域のイベントに参加したり、イベントを企画して障がいのない子どもとの交流機会を設けていく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	ホームページを公開し、活動や情報を発信しています。		地域イベントに参加したり、店舗イベントを企画し交流を行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	主に契約時に説明し、ご理解頂いています。変更時には、直接またはお手紙にてお知らせしています。	はい:13 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0	モニタリング面談時に、再度疑問点がないか聞き取りし、疑問がある場合は、丁寧に説明しご理解頂くようにする。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画目標を決める時は、面談で聞き取りをし、作成したのに関しては、計画表を読んで確認頂き了承を得ています。	はい:13 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:0	支援計画をお渡しする際にも、疑問点がないよう丁寧な説明を行っていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要に応じて職員からの助言はさせて頂いていますが、トレーニングという形では現在は執り行っていません。	はい:7 どちらともいえない:1 いいえ:3 わからない:3	今後実施を検討していきたい。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時やお電話、連絡帳のやり取りでコミュニケーションをとり、共通理解を図っています。	はい:11 どちらともいえない:3 いいえ:0 わからない:0	今後も保護者様とコミュニケーションをとり、より丁寧に支援内容について報告していきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	定期的に面談を行っていますが、必要に応じて送迎時、電話にて直接お話をさせて頂いております。	はい:12 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:0	今後も保護者様との信頼関係を深め、相談しやすい環境作りを心掛けていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は執り行っていません。	はい:1 どちらともいえない:2 いいえ:8 わからない:3 ご意見(親によっては要らないと思っている人もいると思うので難しいと思う。)	ご要望により随時企画し、執り行っていきたくと思っています。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情が出た際は、真摯に受け止め迅速、適切な対応ができるよう努めています。	はい:10 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:4 ご意見(今までトラブルがないので分からない。)	今後も継続し、苦情については会社全体で周知し、より良い方向へ体制を整えていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	児童に対してはそれぞれに応じた視覚支援等伝達手段で対応しています。保護者には、直接またはお手紙やメールにてお伝えしております。	はい:12 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:0	今後も継続して行っていきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月、行事カレンダーを配布、ブログやフェイスブックにて定期的に情報を発信している。	はい:10 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:2 ご意見(毎回、連絡帳にスケジュールや様子が書いてある。帰りに直接職員から聞いている。)	今後は定期的な会報などを発行し、より親しみやすい情報の発信を心掛けます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員に対しては雇用契約時に秘密保持契約を交わしています。ブログなどには個人情報は掲載されないよう配慮し、写真等は人物が特定できないように修正しています。	はい:10 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:3	保護者様が不安を抱かないように情報の取り扱いについては、面談時などに定期的にお伝えしていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時マニュアルを策定し、災害訓練を定期的に行っている。保護者様にも緊急時対応についてマニュアルをお渡ししている。	はい:13 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:0	保護者様に周知して頂ける様、定期的にお手紙を配布し、疑問点等の聞き取りをして周知徹底を行ってまいります。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に、災害を想定した訓練を行っている。	はい:12 どちらともいえない:1 いいえ:1 わからない:0	回数を増やし、今後も行って行く予定です。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止チェックリストを実施し振り返りをしている。また職員のメンタルに気を配り、何でも相談し合える環境になるよう職員間のコミュニケーションを大切にしている。		今後も研修など充実させ、職員の資質向上に努めます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	てんかん児童の保護帽着用をお願いしている為、計画に記載しています。その他の方は、身体拘束の必要なし。		今後も継続して行っています。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者様を介して、アレルギー発作時の対応を聞いている。緊急時の医師、保護者連絡先を記録し保管しています。		今後も継続して行っています。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で共有し再発防止に努めています。		ヒヤリハットの情報を収集し、より安全安心な事業所となるよう改善策を考えてまいります。